

2014 年度の事業報告書
2014 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日まで
特定非営利活動法人フォーラムひこばえ

1 事業の成果

2013 年度に開設した放課後くらぶひこばえ（放課後等デイサービス）事業がフルに 1 年間稼働した年だった。さまざまな条件が重なり経営がうまく運べなかつたが、半年間の準備を経て送迎車を導入することで利用者が増えはじめ、経営回復の兆しが見られた。経営が回復することにより職員体制も充実でき、組織作りへの課題が見えるようになった。

従来からのひこばえ事業をはじめ、児童館、放課後等デイサービスを運営することにより、組織の土台を固め、社会的信用を高めていく必要を感じるようになった。それは利用者からの要望や指摘の中にも端的に表れるようになった。10 年間無我夢中で事業を発展させてきたようなところがあるが、事業を成長させるためには法人運営の土台作り、土台固めが必須の課題であると考える。次年度からはそのことと、事業の発展を同時の課題としていきたい。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者 の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位： 千円)
障害児を含む子どもたちの有意義な余暇生活を支援し、子どもも相互関係や地域福祉に対する関心を高める取り組みを行う事業	おっこい子くらぶ (高学年保育)	月～土、放課後～ 18 時半まで。学休 期間は 8 時から 18 時まで。 場所：フォーラム ひこばえ 従事者 2 人	小学校 4 年～6 年	10,020 千円
子育てを通して、親の相互関係や地域福祉に対する関心を高める取り組みを行う事業 地域住民の集う場所を提供し、地域住民の相互関係や地域福祉に対する関心を高める取り組みを行う事業				

地域住民への生活支援を通し、地域住民の相互関係や地域福祉に対する関心を高める取り組みを行う事業 地域住民の集う場所を提供し、地域住民の相互関係や地域福祉に対する関心を高める取り組みを行う事業 地域福祉向上のため調査、研究、提言を行う事業	会食会 サロン活動 地域の仲間作りを目的としたサークル活動 ひこばえまつり 春を呼ぶもちつき	毎週金曜日 月～土随時 場所 フォーラム ひこばえ 従事者 2人(兼務) 年1回 年1回	どなたでも	
児童福祉法に基づく児童厚生施設の設置運営 (うたの・ひこばえ児童館事業)	京都市児童館指針に基づく事業展開	学童保育 月～土 放課後～18時半 学休期間は8時～18時半 場所 うたの・ひこばえ児童館 従事者 5人 児童館事業 0～18歳までの児童とその保護者が集い、学び、つながれる場	0歳～18歳の児童及び保護者	19,418千円
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 (放課後くらぶひこばえ事業)	児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 放課後等デイサービス事業	月～金 14時～18時 土曜 10時30分～18時	小学校1年生～18歳までの受給者証の発行された人	11,259千円

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。